

R7. 11. 20(木) 実施 岡田先生

成人看護学方法論 5 長期にわたり生活行動に障害のある人の看護 試験問題

以下の問題に答えなさい。

1. 重症筋無力症に合併する頻度が最も高いのはどれか。

- ① 胸腺腫
- ② 胸膜中皮腫
- ③ 甲状腺腫瘍
- ④ 悪性リンパ腫

2. 重症筋無力症について正しいのはどれか。

- ① 運動神経の脱髄によるものである。
- ② クリーゼでは血漿交換療法や経静脈的免疫グロブリン大量療法が用いられることもある。
- ③ 男性に多い。
- ④ 70 歳以上に好発する。

3. 重症筋無力症の症状について正しいのはどれか。

- ① 陰性症状が出現する。
- ② 球麻痺がおこる。
- ③ 歯車現象がおこる。
- ④ 眼筋型と全身型がある。

4. 副腎皮質ステロイド薬の副作用について正しいのはどれか。

- ① 腎機能阻害
- ② 菌交代減少
- ③ 血糖値上昇
- ④ 白血球減少

5. 筋萎縮性側索硬化症にみられるのはどれか。

- ① 神経性筋萎縮
- ② 知覚障害
- ③ クローバー舌
- ④ 知能低下

6. 無菌操作を必要とするのはどれか

- ① 気管内吸引
- ② 鼻腔吸引
- ③ 口腔内吸引
- ④ 胃内容物の吸引

7. 筋萎縮性側索硬化症について正しいのはどれか。

a 運動神経系の退行変性である。

b 外眼筋が障害される。

c 初期症状として体幹部から筋萎縮がみられる。

d 上位運動ニューロンと下位運動ニューロンが両方障害される運動神経系の退行変性である。

① a、b

② a、d

③ b、c

④ c、d

8. 筋萎縮性側索硬化症の患者の看護で適切なものはどれか。

a 予後についての会話はさける。

b 早期から呼吸訓練を行う。

c 早期から経管栄養を行う。

d まばたきによる意志疎通の方法を指導する。

① a、b

② a、c

③ b、d

④ c、d

9. 筋萎縮性側索硬化症の患者に特徴的な症状はどれか。

① 記憶の著明な減退

② 睡眠時の尿失禁

③ 嚥下した液体の鼻孔への逆流

④ 皮膚感覚の鈍麻

10. パーキンソン病のホーン・ヤール重症度分類について誤っているのはどれか。

① III期は姿勢反射障害がみられる。

② V期は立つことも不可能で、介助なしでは寝たきりまたは車いすの生活を余儀なくされる。

③ IV期は自力のみによる生活は困難となる。

④ I期の症状は両側性である。

11. パーキンソン病患者がすくみ足を軽減させる練習をするときに、看護師が行う助言で適切なものはどれか。

① メトロノームを使うよう勧める。

② 補助者と手をつないで歩くよう勧める

③ 歩行時はかかとから足をつくよう勧める。

④ 歩行器を使うよう勧める。

12. パーキンソン病の症状で正しいのはどれか。

- ① 満月様顔貌になる。
- ② 後ろに反り返って歩く。
- ③ 頭を左右に大きく振る。
- ④ 腕を振らずに歩く。

13. パーキンソン病におけるリハビリテーション看護で適切なのはどれか。

- ① 歩行時、杖の使用を勧める。
- ② 主にベッド上での運動を勧める。
- ③ 化粧については無関心を装う
- ④ 書字訓練は避ける。

14. 正しいのはどれか。

- ① 筋萎縮性側索硬化症—複視
- ② パーキンソン病—筋固縮
- ③ 重症筋無力症—膀胱直腸障害
- ④ 筋ジストロフィー—満月様顔貌

15. パーキンソン病について誤っているのはどれか。

- ① 小刻み歩行がみられる。
- ② 歯車様固縮がみられる。
- ③ L—ドーパが有効である。
- ④ 錐体路系の疾患である。

16. 筋ジストロフィーについて症状で正しいのはどれか。

2つ選べ。

- ① 小刻み歩行が出現する
- ② 動揺性歩行、階段昇降困難で気づかれる
- ③ クローバー舌
- ④ ドパミンの神経細胞の減少がおこる

17. 筋ジストロフィーについて誤っているのはどれか。

- ① 仮面様顔貌や突進歩行がおこる。
- ② 遺伝子の異常によって骨格筋の変性・壊死を主病変とし慢性的に筋力低下、筋萎縮をきたす。
- ③ デュシャンヌ型・ベッカー型がある。
- ④ 筋肉を大別すると骨格筋、平滑筋、心筋に分けられる。

18. 筋ジストロフィーについて正しいのはどれか。

- ① テンシロン試験がおこなわれる。
- ② 診断には血液検査、筋電図、筋生検等がある。
- ③ 治療には血漿交換療法や免疫吸着療法等がおこなわれる。
- ④ 治療にはレボドパを含む薬剤を使用する。

Aさん(48歳、女性)は、重症筋無力症を5年前に発症し、初期から副腎皮質ステロイドの内服治療を受けて自宅で生活している。現在は、眼瞼下垂、複視および上下肢の筋力低下がある。日中は、時間をかければ身の回りのことはできている。月1回の外来受診は強い疲労を伴う。また、訪問サービスは訪問看護のみを利用している。

19. Aさんがセルフケア能力を維持して、口腔内の清潔を保つための訪問看護師の対応で適切なのはどれか。2つ選べ。

- ① 長女が口腔ケアを行うよう助言する。
- ② 含嗽はしないよう指導する。
- ③ 筋力低下の日内差について尋ねる。
- ④ 歯磨きの自助具を紹介する。

20. Aさんは「娘との生活を続けるために私も頑張らなくてはいけないと思っている」と言う。

訪問看護師のAさんへの対応で適切なのはどれか。

- ① 「将来は施設に入所することを考えましょう」「Aさんの頑張り次第です」
- ② 「ホームヘルパーの支援を受けることも考えましょう」
- ③ 「将来は娘さんに介護してもらいましょう」
- ④ 「Aさんの頑張り次第です」

Aさん(45歳、女性)は、筋萎縮性側索硬化症のため自宅で療養中である。Aさんは球麻痺症状が出現したため、経口摂取に加え、胃ろうによる経管栄養管理が開始された。

21. 訪問看護師が行うAさんとAさんの家族への指導で適切なのはどれか。

- ① 経口摂取中の体位は頸部前屈位とする水分は経口による摂取を勧める。
- ② 水分は経口による摂取を勧める。
- ③ 注入時間に生活パターンを合わせる。
- ④ 胃ろうからの半固形化栄養剤の使用は禁止する。

22. 難病の患者に対する医療等に関する法律(難病法)に規定されているのはどれか。1つ選べ。

- ① 市町村が難病相談支援センターを設置する
- ② 指定難病の医療費は全額を公費で負担する
- ③ 令和4年度(2022年度)の指定難病数は56疾病である
- ④ 特定医療費(指定難病)の支給認定は都道府県・指定都市が行う

23. 難病患者が自分の病気について学ぶことで不安を解消しようとする防衛機制はどれか。

- ① 否認
- ② 昇華
- ③ 知性化
- ④ 合理化

次の文を読み問題に答えなさい。

Aさん（52歳、女性）は、未婚で1人暮らしである。近くに親戚はいない。物が握りにくい、細かい作業ができないという症状があり、精密検査のため入院したところ、筋萎縮性側索硬化症（ALS）と診断された。

24. Aさんは、球麻痺症状はなく、上肢の運動障害があるが、歩行は自立している。退院調整看護師が病室で面談したところ「これからどのようになっていくのか分からない」と不安そうに訴えた。Aさんは在宅サービスの必要性を感じていなかったが、退院調整看護師は訪問看護の利用を勧め、Aさんは同意した。訪問看護に依頼する内容で、優先度が高いのはどれか。

- ① 上肢のリハビリテーション
- ② 入浴の介助
- ③ 呼吸機能の評価
- ④ 疾病受容の支援

次の文を読み問題に答えなさい。

Aさん（68歳女性）は、70歳の夫と2人暮らしをしている。6年前にパーキンソン病と指摘された。現在は、レボドパ＜L-dopa＞を1日3回内服している。ホーン・ヤール重症度分類ステージⅢで、要介護1である。夫が付き添い、神経難病専門クリニックに杖を使って通院している。特定疾患医療受給者証を持っているが、在宅におけるサービスは利用していない。

Aさんは足がすくんで転び易くなったため受診をしたところ、レボドパの処方が増量になった。Aさんは、「主治医から薬を1日4回飲むことになる」と説明を受けました。今まで何もなかったけど、薬の副作用にはどんなものがありますか」と外来看護師に相談した。

25. 副作用の説明で正しいのはどれか。

- ① 「体が勝手に動くことがあります」
- ② 「難聴になることがあります」
- ③ 「低血糖を起こすことがあります」
- ④ 「呼吸が苦しくなることがあります」